

県建築士事務所協会ソフト

南九州金属工業が優勝

県建築士事務所協会（大原達也会長）は27日、日置郡松元町の平野岡健康公園グラウンドで第29回ソフトボール大会を開き、秋風のもと白熱した試合を展開した結果、南九州金属工業が延長戦を制し、見事優勝した。

大会は、同協会の正会員、賛助会から13チームが参加。開会式で宇住庵徳司副会長が「けがのないよう、精一杯のプレーをして下さい」と挨拶した後、4コートに分かれて試合を開始した。

決勝は、接戦を勝ち抜いてきた畠中設計と過去数回の優勝経験をもつ南九州金属工業との対戦。畠中設計が先制したものの、南九州金属もすぐに

追いつき、一進一退の攻防を繰り返して延長。延長8回、南九州金属が大逆転し、14対9で逃げ切った。閉会式では、大原会長から優勝旗が手渡された。



優勝した南九州金属工業チーム
＝松元町の平野岡健康公園グラウンドで

よかセンター鹿児島ソフト

茂建設が見事優勝

鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター（よかセンター鹿児島）の第9回ソフトボール大会が27日、鹿児島郡桜島町の桜島溶岩グラウンドで行われ、13チームが参加して熱戦を繰り広げた結果、茂建設（株）が見事優勝した。

開会式では、同センターの渡辺勤市常務理事が「好天に恵まれ最高のスポーツ日和となった。試合結果も大切だが、大いに親睦を図ってもらいたい」と挨拶した後、それぞれのパートに分かれて試合が開始された。

試合は、スローピッチ投法で4パートに分かれて行われ、各パートで好守や大飛球に大きな歓声が沸きあがっていた。好プレーには敵味方関係なく拍手が沸き起こっていた。



接戦を制して優勝した茂建設チーム
＝桜島町の桜島溶岩グラウンドで

各パートの上位2チームによる決勝トーナメントでは、1点を争う白熱した試合が展開され、守備・打撃面で自力に勝る茂建設（株）が決勝で鹿児島建設新聞を振り切り接戦を制した。

決勝トーナメントの成績は次の通り。
準決勝Ⅱ 大福コンサルタント（株）3-12（株）鹿児島建設新聞（株）茂建設Ⅱ-1

7 三州技術コンサルタ
ント（株）▽決勝Ⅱ（株）茂建設
4-13（株）鹿児島建設新聞
4-13 大福コンサルタ
ント（株）▽決勝Ⅱ（株）茂建設
4-13（株）鹿児島建設新聞

日置地区造園協会、苗木無料配布

地域住民に感謝込め

日置地区造園協会（西孝章会長）は26、27日の両日、日置郡伊集院町の妙円寺参りで日頃からお世話になっている地域住民の皆様に感謝の気持ちを込めて、苗木の無料配布を行った。

同協会は、「緑化で心のやすらぎを」とを合言葉に、年1回各地区交代で事業推進を行っており、今回、妙円寺参りでの苗木の無料配布は初めてとなる。

妙円寺参りでは、パンジーやヒナギクなど12種類の苗木を2日間で2000個準備。早朝から多くの家族連れで賑わい、会場からは苗木に殺到する来場者の対応に追われていた。両日とも1時間程で配布を終えた。

西会長は「苗木配布は、初めてのことであったが地元の方々に喜んでもらえて非常にうれしく思う。今後も同協会員で連携を図りながら、少しでも多くの人に緑の良さを伝えていきたい」と語った。

参加会員は次の通り。
（南）郡山造園（南）内造園
（南）尾道造園（南）南薩緑化造園（南）坂口造園（南）井ガーデン（南）保木造園
（南）坂口虎竹園（南）横瀬造園土木（南）緑化太陽建設（南）小園緑化



家族連れらで賑わった苗木の無料配布
＝伊集院町の妙円寺参りで

明興テクノス妙円寺参り

200人行進、無事参拝

（株）明興テクノス（山ノ内文治社長）は27日、鹿児島三大行事の一つである妙円寺参りに参加し、同社とグループ企業の社員とその家族ら約200人が鹿児島市から日置郡伊集院町徳重神社までの約21キロを行進した。

参加者は朝の法被を着て、同社のフラッグを掲げて出発。途中、武岡公園や伊集院町のチェスト館や清藤などで休憩を取りながら、約5時間半かけて徳重神社に無事到着。全員で境内に上がって、参拝した。

今回、幹事を務めた宮田幹男技術部電力工事課長は「天候にも恵まれ、全体のペース配分も非常に良かった。けがもなく全員が完歩できたことが非常に良かった」と感謝を述べた。

終幕の後、全社員で記念撮影＝国分市の鎌田建設で

鎌田建設、石碑除幕式

「凡事徹底」へ努力を

鎌田建設（株）（鎌田善政社長、本社・国分市）は26日、本社玄関の前庭で、全社員が出席して石碑の除幕式を行った。重さ約23トンの石碑には、（株）イーローハット相談役で、日本を美しくする会の会長、鎌田秀三郎氏が揮毫した「凡事徹底」の金文字が彫られており、26、27日に開催された「第7回鹿児島県建設士会」で

式では、鎌田相談役と鎌田安政鎌田建設（株）会長が紅白のひもを引き、白布の下から巨大な石碑が現れると、出席者から大きな拍手が起った。

鎌田会長は「鎌田建設との出会いから10年、凡事徹底の手のような、すばらしい会社で成長できた。今後も日本一の社員を育てていく」と述べた。

た。続いて鎌田社長が「小さな事を積み重ね、やっとなにに差し掛かったという思いがある。人間性を培い、今後も日々精進し努力していく事をここに誓いたい」と挨拶。また鎌田会長も「口にしている言葉と行動が一致しない。鎌田先生の身に余る言葉と期待に応えられる鎌田建設、またそれぞれの人間となれるよう、努力していきましょう」と励まし、社員らも決意を表すかのようになり、ひととき大きな拍手で応えていた。



徳重神社に向けて元気よくスタートする参加者ら
＝鹿児島市の西鹿児島駅で

“真心とほほ笑みと”をモットーに心より御奉仕致します。

南日本家具工芸株式会社

婚礼家具、造作家具、増改築、ジュータン
カーテン、他、家具総合卸
TEL (099)269-7111
FAX (099)268-0385
鹿児島市東開町13-30